

ESPフォーキャスト調査 質問票  
2021年3月調査 (3月16日頃公表予定)  
(回答の送信期限:3月11日12時)

2次QE版

機関名  
フォーキャスト氏名

- とりまとめの際のフォーキャスト一覧の機関名、調査、氏名等の記載を変更する場合は、お書き添えください。
- 数字は半角で打ち込んでください。

I-(1) 年度(米国、中国、ユーロ圏のGDP、NY原油価格は暦年)

Table with 18 columns: 名目GDP, 実質GDP, 実質民間最終消費支出, 実質民間住宅投資, 実質民間企業設備投資, 実質民間在庫変動, 実質政府最終消費支出, 実質公的固定資本形成, 実質公的在庫変動, 実質財貨・サービスの輸出, 実質財貨・サービスの輸入, 総工業生産指数, 経常収支, 消費者物価(生鮮食品除く), 完全失業率, 名目資金指数, 国債流通利回り(10年物), 日経平均株価, マネーストック(新Me), 円相場(対米ドル), 米国実質GDP(暦年), NY原油価格(WTI, ドル/バレル)(暦年), 中国実質GDP(暦年), 貿易収支(通関ベース), ユーロ圏実質GDP(暦年)

I-(2) 予測値の主観的な分布

注: ①国債流通利回り、日経平均株価、円相場、NY原油価格は、いずれも賞賛日平均。②名目資金指数は、毎月動労統計調査の事業所規模5人以上(パートタイム労働者を含む)の現金給与総額

Table for 実質GDP増加率 with columns for years (2019実績, 2020予測, 2021#, 2022#) and various percentage ranges from x-5 to 5x.

・GPI(生鮮食品除く総合)上昇率

Table for GPI(生鮮食品除く総合)上昇率 with columns for years (2019実績, 2020予測, 2021#, 2022#) and various percentage ranges from x-4 to 4x.

II 四半期

Table for quarterly data with columns: 実質GDP, 実質民間最終消費支出, 実質民間企業設備投資, 実質財貨・サービスの輸出, 実質財貨・サービスの輸入, 消費者物価(生鮮食品除く総合), 完全失業率, 円相場(対ドル), 株価(日経平均), 総工業生産指数. Rows include 2020IV#, 2021I#, 2021II#, 2021III#, 2021IV#, 2022I#, 2022II#, 2022III#, 2022IV#, 2023I#.

III 総合景気判断DI

- 総合景気判断として、各期ごと「上昇」、「横ばい」、「下降」のいずれかを選択し、以下の該当する欄に「○」を入力してください。

Table for 総合景気判断 with columns: 上昇, 横ばい, 下降. Rows include 2021I#, 2021II#, 2021III#, 2021IV#, 2022I#, 2022II#, 2022III#, 2022IV#.

参考: 景気動向指数DI(一致指数)の動きを想定して、以下のご判断ください。  
当期のDIが50超であると思われる場合 → 「上昇」  
当期のDIが50未満であると思われる場合 → 「下降」  
当期のDIが50近傍、または明確な動きにならないと思われる場合 → 「横ばい」

IV 21年1~3月期の成長率(その他項目)

- 「I」の項目以外の前期伸び率が、「上昇(伸び率の符号がプラス)」、「ほぼゼロ」、「低下(伸び率の符号がマイナス)のいずれかを選択し、以下の該当する欄に「○」を入力してください。在庫変動については、前期伸び率ではなく、実質GDP成長率に対する寄与度についてお答えください。

Table for growth rates with columns: (実質) 前期伸び率, 上昇, 横ばい, 低下. Rows include 民間住宅投資, 民間在庫変動(寄与度), 公的固定資本形成, 政府最終消費, 公的在庫変動(寄与度).

V 景気の転換点

- 政府見解では2018年10月が景気の山(暫定)となっています。その次の景気の転換点(谷)はもう過ぎたとお考えですか。

(1) 「はい」、「いいえ」の一方に「○」を入力してください。

はい いいえ

(2) ●(1)で「いいえ」の場合にお答え下さい。今後1年以内に景気の転換点(谷)がくる確率はどの位あると予測していますか。%で記入して下さい。

(2) ●(1)で「はい」の場合にお答え下さい。

転換点(谷)はいつだったとお考えですか。"年(西暦4ケタ)"と"月"を記入してください。

年 月 %

(3) ●(1)で「はい」の場合にお答え下さい。

その次の景気の転換点(山)ももう過ぎたとお考えですか。

「はい」、「いいえ」の一方に「○」を入力してください。

はい いいえ

(4) ●(3)で「いいえ」の場合にお答え下さい。今後1年以内に景気の転換点(山)がくる確率はどの位あると予測していますか。%で記入して下さい。

(4) ●(3)で「はい」の場合にお答え下さい。

転換点(山)はいつだったとお考えですか。"年(西暦4ケタ)"と"月"を記入してください。

年 月 %

VI. 日銀の金融政策

(1) ●日銀の政策金利・誘導目標の見通しについてお尋ねします。

2021年末、22年末の日銀の短期政策金利、長期金利の誘導目標・実勢金利はそれぞれどれくらいになると予想していますか。

以下のいずれかに"○"を入力してください。 「現状維持」を予想される場合は、短期は「▲0.1%以上～0%未満」、長期は「0%以上～0.1%未満」をお選びください。

		▲0.3%未満	▲0.3%以上 ～ ▲0.2% 未満	▲0.2%以上 ～ ▲0.1% 未満	▲0.1%以上 ～ 0% 未満	0%以上 ～ 0.1% 未満	0.1%以上 ～ 0.2% 未満	0.2%以上 ～ 0.3% 未満	0.3%以上 ～ 0.4% 未満	0.4%以上 ～ 0.5% 未満	0.5%以上 ～ 0.75% 未満	0.75%以上 ～ 1.0% 未満	1.0%以上
短期政策金利 (現状 ▲0.1%)	21年末												
	22年末												
長期金利の誘導目標 (現状 0%程度)	21年末												
	22年末												
実勢の長期金利 (10年物国債流通利回り)	21年末												
	22年末												

(2) ●枠組み自体の変更など(上記の補足も含む)があればご記入ください。

--

VII. (特別調査) 米国の政策金利

●2021年末、22年末の米国の政策金利(FFレート・市場実勢値)はどれくらいになると予想していますか。

以下のいずれかに"○"を入力してください。

		▲1.0%未満	▲1.0%以上 ～ ▲0.75% 未満	▲0.75%以上 ～ ▲0.5% 未満	▲0.5%以上 ～ ▲0.25% 未満	▲0.25%以上 ～ 0% 未満	0%以上 ～ 0.25% 未満	0.25%以上 ～ 0.5% 未満	0.5%以上 ～ 0.75% 未満	0.75%以上 ～ 1.0% 未満	1.0%以上 ～ 1.25% 未満	1.25%以上 ～ 1.5% 未満	1.5%以上 ～ 1.75% 未満	1.75%以上 ～ 2.0% 未満	2.0%以上 ～ 2.25% 未満	2.25%以上 ～ 2.5% 未満	2.5%以上 ～ 2.75% 未満	2.75%以上 ～ 3.0% 未満	3.0%以上 ～ 3.25% 未満	3.25%以上 ～ 3.5% 未満	3.5%以上 ～ 3.75% 未満	3.75%以上	
米国のFFレート (現状0.00～0.25%)	21年末																						
	22年末																						

●2021年6月末、12月末、22年6月末、12月末の米国の長期金利(10年国債)はどれくらいになると予想していますか。

以下のいずれかに"○"を入力してください。

		1.0%未満	1.0%以上 ～ 1.1% 未満	1.1%以上 ～ 1.2% 未満	1.2%以上 ～ 1.3% 未満	1.3%以上 ～ 1.4% 未満	1.4%以上 ～ 1.5% 未満	1.5%以上 ～ 1.6% 未満	1.6%以上 ～ 1.7% 未満	1.7%以上 ～ 1.8% 未満	1.8%以上 ～ 1.9% 未満	1.9%以上 ～ 2.0% 未満	2.0%以上 ～ 2.1% 未満	2.1%以上 ～ 2.2% 未満	2.2%以上 ～ 2.3% 未満	2.3%以上 ～ 2.4% 未満	2.4%以上 ～ 2.5% 未満	2.5%以上 ～ 2.6% 未満	2.6%以上 ～ 2.7% 未満	2.7%以上 ～ 2.8% 未満	2.8%以上 ～ 2.9% 未満	2.9%以上 ～ 3.0% 未満	3.0%以上	
米国の長期金利 (10年国債)	21年6月末																							
	21年12月末																							
	22年6月末																							
	22年12月末																							

VIII. (特別調査) 景気のリスク

●仮に現在が景気拡張局面だとすると、半年から1年後にかけて、景気上昇を抑える(あるいは景気を反転させる)可能性があるとしたら、要因は何だと思いますか。

重要なものに3つまで"○"を入力してください。また、よろしければ○を付けた理由を右欄にご記入ください。

	3つまで○	○を付けた理由
1 円高		
2 株安		
3 金利上昇		
4 原油価格の上昇		
5 公共投資の減少		
6 米国景気の悪化		
7 中国景気の悪化		
8 IT部門(電子部品など)の悪化		
9 国内政治の不安定化		
10 国際関係の緊張や軍事衝突		
11 株値暴落の高まり		
12 新型コロナウイルスの感染状況		
13 オリンピックの再延期・中止		
14 その他(具体的に )		
15 原因になるものはない		

IX. (特別調査) オリンピック開催

(1) ●今回の予測に、2021年度のオリンピック開催を繰り込んでいますか。

あてはまるものに"○"を入力してください。

はい		いいえ	
----	--	-----	--

(2) ●「いいえ」の場合にお答えください。  
繰り込んでいないのはなぜですか

あてはまるものに"○"を入力してください。(複数回答可)

①開催経費がどの程度膨らむの見通せない	
②再延期・中止の可能性も否めない	
③その他(具体的に )	

X. (特別調査) 新型コロナウイルス対策

●新型コロナウイルス対策として2019・20年度の合計で日本の財政出動をどの程度想定していますか。

名目GDP比でお答えください。

名目GDP比		%
--------	--	---